

教育目標：すすんで学ぶ子ども

協力して責任を果たす子ども

健康で心豊かな子ども（重点目標）



地域運営学校（コミュニティ・スクール）

第七小だより

令和6年度 東京都教育委員会体育健康教育推進校
令和6年度 八王子市学校保健会学校保健努力校



八王子市立
第七小学校
令和8年(2026 年)
2 月 2 日 (月)

あなたの心も、
あるけるまも。
ハ王子

いざという時のために

校長 ●●●●

平成 11 年(1999)から平成 14 年(2002)までの 3 年間、私はインド西部に位置する「ボンベイ（ムンバイ）日本人学校」に赴任していました。20 年以上も前のことです。インドで生活した 3 年間は私自身にとっても、家族にとってもとても貴重な経験でした。

インドで暮らしていたある日、地震が起きました。私達家族は、マンションの 7 階に住んでいました。

「あれ？ 揺れているかなあ。」

それほど大きな『揺れ』は感じませんでした。

「この程度なら、しばらくじっとして『揺れ』がおさまってから避難した方が安全だ。」

リビングにあるテーブルの下に家族で身を隠しました。

少しずつ『揺れ』がおさまり始めました。

「もう大丈夫だろう！」

そう判断し、階段を使って下まで降りました。

エントランスに到着すると、マンションの住民が大声で騒いでいました。住民たちの中には、エレベーターを使って、下まで降りてきた人もいました。

「ミスター●●はなぜ、そんなに冷静でいられるんだ！」

「こんなに揺れたら、このマンションは倒れてしまうかもしれないぞ！」

同じマンションに住む友人達が、矢継ぎ早に質問をしてくれます。

「大丈夫ですよ。このくらいの『揺れ』なら、しばらくじっとしていれば、すぐにおさまりますよ！」

どんなに説明しても、なかなか聞き入れません。



私達が暮らしていた辺りは、ボンベイの中でも地震はあまり発生しない土地でした。それどころか、住民の中には生まれてから一度も「地震」を経験したことがない人もいたほどでした。

地面が揺れたり、部屋が揺れたりするような「地震」を初めて経験する人は怖くなったり、驚いたりするだけで「地震」が起きた時、どうすればよいのか、自分自身がとるべき方法を知らなかったのです。

生まれてから一度も「地震」を経験したことのない人達にとっては、「何をしたらよいのか」「どうやって避難すればよいのか」等、考えることすらできなかったことも、当然のことかもしれません。

もし、避難の方法を知っていれば、「エレベーター」を使うことはなかったでしょう。そして地震が起きたら、まず何をすべきか判断し、すぐに行動に移すことができたことでしょう。

平成 7 年(1995) 1 月 17 日・火曜日に起きた阪神・淡路大震災、平成 23 年(2011) 3 月 11 日・金曜日に起きた東日本大震災、令和 6 年 1 月 1 日には能登半島地震等が起こり、未だに私達の生活に大きな陰を落としています。

第七小学校では毎月、「避難訓練」を実施しています。「訓練」をすることで、子供たちに「いざ」という時、どうすればよいかを自分で判断し、自分で行動する力を身に付けさせたいと考えています。

鋭敏な感覚！ いじめ防止研修



1月7日・水曜日、午前10時45分から職員室で「いじめ防止研修」を約1時間行いました。3学期の始業式を翌日に控え、改めて「いじめは絶対に許さない」という意識を高めました。

学校長が講師となり、いじめを起こさないための未然防止、いじめを発見した時の迅速な対応、組織として対応すること等を全教員で確認しました。

またグループごとに事例研究を行い、情報収集・情報共有の大切さ、児童の小さな変化に気付く鋭敏な感覚を磨くこと等を全教員で確認しました。

すてきな作品！ おおるり展



1月15日・木曜日から1月19日・月曜日までの期間、エスフォルタアリーナ八王子（八王子市総合体育館）にて「おおるり展」が開催されました。

児童・生徒が作り上げた図画工作科や国語科書写、家庭科、美術科の作品を展示しました。

第七小学校からは図画工作科の作品と、家庭科の作品を展示しました。すてきな作品です。



寒い日の登下校！ 安全指導



第七小学校では毎月、安全指導を行っています。1月の安全指導は「寒い日の登下校」についてです。放送室からオンラインで各教室へ配信しました。背中を丸めて歩いたり、手をポケットに入れたまま歩いたりしていると、けつまずいたり、転んだりした時、けがをしやすいです。背筋を伸ばして歩き、手袋をしたり、服装を調整したりすることが大切です。寒さに負けずに登下校しましょうね。

おはようございます！ 朝のあいさつ運動



第七小学校の特色ある教育活動の一つとして「朝のあいさつ運動」があります。

「おはようございます！」
「おはようございます！」

たてわり班の第1学年から第6学年までのメンバーが校舎昇降口の前に立ち、登校する児童に元気な声をかけます。声をかけることで、互いの顔や名前を覚えたり、校舎の中や地域の中で会った時に挨拶をし合ったりします。同じ地域に住む仲間として、きずなが深まります。



強い体を作ろう！ 保健指導



第七小学校では、児童の健全な成長を願い様々な機会を通じて、健康に関する話をしています。養護教諭による保健指導もその一つです。

1月13日・火曜日、朝活動の時間を活用して「インフルエンザ・かぜの予防」について保健指導を行いました。昨年の11月から12月にかけてインフルエンザが流行しました。第七小学校でも学級閉鎖を行いました。3学期も寒さが厳しい日が続きそうです。手洗い、うがい、マスク等、かぜの予防をしながら、体調管理に気を付けてください。

みんなで食べよう！ 校長室会食

2学期の9月から校長室で会食を行っています。第6学年から始め、1月からは第4学年の児童と会食を行っています。

配膳は校長が自ら行っています。児童は防災頭巾とランチョンマットだけを持てきます。最初は緊張した表情が多い児童も、時間が経つと笑顔が多くなり、校長室がにぎやかになります。

「楽しかったです！」

「校長先生とまた一緒に給食を食べたいです！」

今年度は第七小学校の第4・5・6学年の児童と会食を行うことができそうです。楽しみです！



架け橋プログラム！ 保幼小連携



1月15日・水曜日、校舎2階の図書室にて「保幼小連携」の話し合いを行いました。

幼児教育と小学校教育のつながりとして「架け橋プログラム」と呼んでいます。5歳児から1年生までの2年間で「架け橋期」として、地域の保幼小が協働して行う取組みを進めています。

幼児期の子供たちは、遊びや生活を通して学んでいきます。そして小学校へ入学した子供たちが保育園や幼稚園などの遊びや生活を通じた学びや育ちを基盤として、主体的に自己を発揮し、新しい学校生活を創り出していくために必要な教育活動について、知恵を出し合っています。



ジャンプ！ジャンプ！ 長縄フェスタ



第七小学校では児童の体力向上の取組の一つとして、「長縄フェスタ」を実施しています。

- クラスごとに長縄跳びに取組む
- 長縄を活用した様々な遊びに取組む

※ 8の字くぐり、8の字跳び、綱渡りドンジャンケン、によろによろへび 等



児童が楽しみながら体力向上に取組めるように工夫しています。担任の先生方も児童と一緒に長縄跳びに参加します。長縄を回したり、実際に跳んだりすることもあります。すてきな光景です。



スクールカウンセラーだより！ SC

こんにちは、スクールカウンセラーの●●、●●です。学校では年度のまとめに向けて子供たちがそれぞれのペースで頑張りを積み重ねています。この時期は、進級への期待と同時に「うまくやれるかな」「友達関係はどうなるかな」といった不安が芽生えやすい時期でもあります。大人から見ると小さなつまづきに思えることでも、子供にとっては心を揺らす大きな出来事になることがあります。

最近の相談では、友達との距離感の難しさや、疲れやすさを感じている子が増えています。学年の終わりが近づくにつれ、子供たちは知らず知らずのうちに頑張りすぎてしまうことがあります。そんなとき、家庭での「安心できる時間」が心のエネルギー補給になります。帰宅後に「今日どうだった？」と穏やかに声をかけたり、お子さんが話し始めたときに手を止めて耳を傾けたりするだけで、気持ちがほぐれていきます。

また、うまく言葉にできない様子が見られるときは、「困っていることあるかな」「こういう気持ちだった？」と気持ちを代弁すると、安心して話しくなります。否定せずに受け止めてもらえる経験は、子供の自己肯定感を育てる大切な土台になります。

年度末に向けて慌たしさが増す時期ですが、親子でほっとできるひとときを意識的に作りながら、子供たちの成長を一緒に見守っていきましょうと思います。

相談室では保護者の方からのご相談も受け付けております。相談内容は、友達関係、勉強のこと、家庭でのことなど、どんなことでも、どんな些細なことでもかまいません。気軽にご利用ください。相談室は、毎週火曜日と水曜日に開室しています。予約の申し込みは、職員室、またはスクールカウンセラーまでご連絡ください。



車いすに乗ってみる！ 福祉体験



第七小学校の4年生は総合的な学習の時間で福祉について学習しています。車いす体験、盲導犬、高齢者疑似体験など、子供たち自身が様々な体験をします。

1月21日・火曜日、体育館にて各学級に分かれて、車いす体験を行いました。担任の先生が、車いすを押す際の留意点や車いすに乗る際の留意点を伝えました。三角コーンの間を上手にすり抜けたり、段差のある坂道をゆっくり通ったりしました。

担任の先生は何度も子供たちに寄り添い、丁寧に指導していました。子供たちも真剣に取り組んでいました。

見学しよう！ 保幼小連携・書初め展



第七小学校では、近隣の保育園・幼稚園と連携した取組を定期的に行っています。

1月22日・木曜日、午後1時30分に近隣の保育園児が先生方と一緒に第七小学校を訪れました。今回は「書初め展」の見学です。

「こんにちは！」

「こんにちは。ようこそ第七小学校へ。皆さんが来るのを、楽しみに待っていましたよ。」

昇降口で挨拶を交わすと、早速見学に出かけました。

校舎1階の1・2年生の書初めです。硬筆の書初めです。

「上手だね。」

「きれいな字だね。」

校舎2階は3年生の毛筆習字が展示されています。

「この作品は、筆で書いてあるんだよ。」

付き添いの先生の説明をじっと聞いています。見学する態度も素晴らしいです。4月からは1年生になりますよ！



学校をきれいにしよう！ 美化委員会



第七小学校では毎週木曜日（原則）、児童集会を行っています。特色ある教育活動の一つです。

1月22日・木曜日の児童集会は、美化委員会による発表集会でした。学校をきれいにするための取組をクイズ形式で発表しました。

「掃除用具入れの写真です。用具を正しく入れているのは、どちらの写真でしょう？」

「教室の床をふいた後の雑巾は、1から3のどの雑巾でしょうか？」

全校児童に分かりやすく、身近な問題を考えていました。素晴らしいです。最後は金曜日の放課後、残っていた上履きの数を発表しました。

「全部で165足の上履きが残っていました。」

毎週金曜日は、上履きを持ち帰りましょうね。



笑顔と学びの体験プロジェクト！ 八王子車人形

東京都教育委員会は令和5年度から都内の公立学校を対象に、多様な体験活動の機会を提供する「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」に取り組んでいます。

八王子市では「高尾山薬王院」「八王子車人形」「八王子芸妓」の3つのテーマについて学びます。八王子市の歴史や文化、伝統芸能の魅力を感じ理解を深めるための取組です。

第七小学校では、1月22日・木曜日の3・4校時に、4年生の児童が「八王子車人形」についての実演と解説を、ライブ中継で鑑賞しました。

八王子市初の国の重要無形民俗文化財となった「八王子車人形」です。

「一人で、手や足を動かしているのはすごいと思いました。」

「台車に乗り動くと、スピードがあり、迫力がありました。」

4年生の児童は、興味津々の様子でライブ中継を見ていました。本物との出会いは素晴らしいです。



道徳授業地区公開講座！ 授業公開・講演会



1月24日・土曜日、道徳授業地区公開講座を行いました。700名を超える保護者、地域の方々に参観していただきました。ありがとうございました。児童は緊張しながら、頑張っている姿を保護者の方々に見せようと授業に真剣に取り組んでいました。素晴らしいです。

2時間目と4時間目は授業参観、3時間目は校舎1階多目的室にてスクールカウンセラーによる「親子のコミュニケーション」をテーマに講演会を行いました。保護者や地域の方々が大勢参加してくださいました。ありがとうございました。

どのご家庭にも大変興味のあるテーマを設定したことが良かったと考えています。



いつもありがとうございます！ 学校運営協議会

1月24日・土曜日、午後2時から校舎2階会議室にて第9回学校運営協議会を開催しました。議事は以下の通りです。

- 令和7年度 後期・学校評価アンケート結果・分析
- 令和7年度 学校だより1月号・後期 学校評価
- 校内研究 体育科研究授業 (令和8年1月28日・水1年3組)
- 令和7年度 七小まつり (令和8年2月13日・金)
- 令和8年度 学校運営協議会学校別任期一覧表 等



協議会の冒頭、午前中に行われた道徳授業地区公開講座の感想をお聞きました。

「先生方が一生懸命でした。準備もしっかりされていました。」
「保護者の方がたくさん参加していました。関心の高さを感じました。」

「講演会にたくさんの保護者の方々が参加していました。テーマが良かったですね。スクールカウンセラーの方の話を聞いて、私自身も何度もうなずきました。」

次回の学校運営協議会は、2月13日・金曜日の予定です。

社会で活躍する人材！ 外国語活動



第七小学校では、外国語（英語）やスポーツの専門的な知識・技術を生かして社会で活躍する人材を特別非常勤講師として任用し、専門性や社会での経験を生かした教科・領域の授業を実施することで、教員の負担軽減及び教育の質的向上を図る「社会の力活用事業（東京都教育委員会）」に参加しています。

3学期、1月から3月にかけて3・4年生の外国語活動の時間を活用し「社会の力活用事業」を実施しています。講師は幼少期から海外で長く生活し、現在は英語に関する仕事を中心に活躍されている方です。各学級12～13回程度、外国語活動の授業を受け持たれます。